

東京有明医療大学雑誌 投稿規程

(Journal of Tokyo Ariake University of Medical and Health Sciences)

(平成23年12月1日改定)
(平成24年12月1日改定)
(平成26年12月1日改定)
(平成28年12月1日改定)
(令和元年5月27日改定)
(令和4年4月1日改定)
(令和4年6月1日改定)
(令和7年6月3日改定)

1. 本誌への投稿は、原則として東京有明医療大学、同大学院、日本鍼灸理療専門学校、日本柔道整復専門学校
の教員（非常勤を含む）、職員およびその共同研究者ならびに学生、附属医療施設の研修生、研究生、卒業
生、その他紀要委員会が承認した者に限る。また学生、附属医療施設の研修生、研究生の投稿論文につい
ては、必ず指導教員が共著者となることで投稿を認める。
2. 投稿論文は、和文または英文とし、未発表のものとする。投稿時筆頭者は投稿原稿エントリー用紙（様式1）
と、共著者連名で著作権等に関する所定の誓約書（様式2）と、投稿前チェックリスト（様式3）を提出する
こと。
3. 本誌に掲載された論文の著作権は、東京有明医療大学に帰属する。他の学術雑誌および電子メディアなどへ
一部（図表など）転載する場合には、著者自身の論文であっても事前に紀要委員会の承認を得ること。
4. 投稿論文の種類は、以下のものとする。
 - 1) 総説 Review Article
 - ・国内外の医療、保健、福祉分野に関する学界の動向、社会状況に対する分析・提言。
 - ・これまで発表された国内外の医療、保健、福祉分野に関する研究論文を体系的にまとめ、考察した
もの。
 - 2) 原著 Original Article
 - ・医療、保健、福祉に関するオリジナルな研究論文であり、目的、方法、結果、考察が明示されたもの。
 - 3) 短報 Short Communication
 - ・医療、保健、福祉領域に関するもので、現在進行している研究の成果を迅速に伝えることを目的とす
るもの。
 - ・萌芽的研究
 - 4) 報告 Report/Research Note
 - ・医療、保健、福祉領域に関する実践報告、実態報告、症例および事例報告、資料等。
 - 5) その他 Others
 - ・医療、保健、福祉領域に関する国内外の学会、研修会等の参加報告等。
 - ・紀要委員会が適当と認めたもの。
5. ヒトおよび動物を扱う研究は、生命倫理に十分配慮して行われたものでなければならない。
6. ヒトおよび動物を扱う研究の投稿論文内には、各研究機関の倫理審査を受けた研究であることを示す承認番
号を必ず明記し、かつ該当する倫理審査結果通知書をPDFにて添付すること。
7. 利益相反（研究への資金提供など）に関しては、文中でその旨を明記すること。
8. 投稿者が過去に投稿した論文からの図表や写真の転載をする場合、ならびに他者の作成した図や写真を使用
する場合は、転載許可を得ること。
9. 写真を使用する場合、肖像権の使用に関する同意を得ること。
10. 総説、原著、短報、報告については、査読を受けること。
ただし、総説、原著は2名の査読を、短報、報告は1名の査読を受けることとする。
11. 投稿原稿の1編は、本文、文献、図表を含めて以下の字数・枚数以内とする。

	本文 (和文)	本文 (英文)	英文抄録	和文抄録
総説・原著	16,000字 10頁以内	8,000 Words 10頁以内	400 Words	左記の和訳
短報・報告 そ の 他	8,000字 5頁以内	4,000 Words 5頁以内	—	—

- ・投稿原稿は、別紙「東京有明医療大学雑誌 原稿の様式」に従って記載されたものに限る。
- ・1頁は1,600字以内とする。
- ・頁数超過によって発生した費用は投稿者の負担とする。
- ・写真、図表は原則としてモノクロとするが、学術的にカラー頁が必要な場合は、発生した費用を投稿者が全額負担することによりカラー頁にできるものとする。
- ・総説、原著には、400字以内の英文抄録とその和訳をつける。なお、英文抄録はネイティブまたは専門家のチェックを受けること。
- ・総説、原著には、英語および日本語で各5語以内のキーワードをつける。キーワードは「Medical Subject Headings (米国国立医学図書館)」の最新版を参考にすること。

12. 原稿の構成は、以下のとおりとする。

	表 紙	抄録・キーワード (英・和)	略 題	本 文	引用文献	各図表と その説明
総説・原著	○	○	○	○	○	○
短報・報告 そ の 他	○	—	○	○	○	○

- ・表紙には、表題、所属、氏名を記すこと。
- ・本文の項目立ては、原則としてⅠ．緒言、Ⅱ．方法、Ⅲ．結果、Ⅳ．考察、Ⅴ．文献のように記し、各項目は1. 2. 3. ……、1) 2) 3) ……、(1) (2) (3) ……のようにすること。
- ・図表・写真は、刷り上がりで3頁以内に収まる個数とする。

13. 9項で定めた原稿の本文はMicrosoft社のWord、図は同社PowerPoint、またはPDF、JPEG、GIF、TIFF、PNG形式のいずれか、表は同社Excel、PowerPoint、Word、またはPDFのいずれかで作成し、紀要委員会宛にメールに添付して提出すること。その際、レイアウトの確認のため、作成した本文・図・表のPDFを併せてメールに添付して提出すること。

14. 提出先：kiyou@tau.ac.jp

問い合わせ先：東京有明医療大学 紀要委員会（東京有明医療大学5 F 附属図書館内）

〒135-0063 東京都江東区有明2丁目9番1号

15. 投稿原稿の採否および掲載順は紀要委員会で決定する。
16. 著者校正は2校までとし、紀要委員会が指定した期日内に返送すること。校正の際の著しい改変、組み替えなどは認めない。
17. 原稿受付の締め切りは、総説・原著・短報・報告は10月末日、その他は12月末日とする。